

御意見、御質問	対応方針	回答者
<p>・来館者のメッセージを残す展示アイテムはコロナウイルス感染症拡大防止の観点から取りやめたとの事だが、コロナウイルス感染症収束後に利用できる展示物を残すべきだと思うがどうか。</p>	<p>・ノートを設置する等、デジタルによらない形で来館者の思いを残すことが出来るものを検討してまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・津波の恐ろしさをリアルな映像で伝えるという説明であったが、津波の威力は現物で示す必要があるのではないか。津波の脅威を伝えるような、建物のスケールを活かした震災遺物が欲しい。 ・また、視覚的に津波の脅威を感じられる展示が欲しい。</p>	<p>・これまでは、スペースや管理上の制約で震災遺物の展示はしないこととしておりましたが、震災遺物の展示について多くの御意見をいただいたことから、監修アドバイザーの助言も踏まえ、震災当時被災された方が身につけていた衣服等を展示できないか検討しております。 また、津波の脅威を伝えるという点では、施設の高さが南浜の津波高でもあるため、施設を通じて感じていただけたと考えております。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・県内各地の内容を網羅する展示内容という事だが、南浜に造るという事を特色とした内容も盛り込んで欲しい。</p>	<p>・展示内容の中で盛り込むことを検討しております。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・公園内に慰霊碑は設置しないのか。宮城県全体の犠牲者の慰霊碑を置くことで、この震災の脅威を伝えることになるのではないか。ゲートウェイということから、この場所で被害の大きさを感じてもらい、各地にある慰霊碑へ赴いてもらい感じてもらうことが必要だと思う。</p>	<p>・慰霊碑については、被災した現地にあることが適切であるという判断から、各自治体の判断で設置していただくこととし、県では設置しないことといたしました。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・何年か後に展示更新はされるのか。</p>	<p>・更新時期は未定ですが、いずれ必要により更新できるように検討してまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・被災を経験した人の生々しい想い等を感じられるような展示物がない様に見受けられる。被災した方々と交流する様なことが出来ないだろうか。</p>	<p>・「ともにつくる復興」「語り部からのメッセージ」「一人ひとりの記憶」で、取り込めるように工夫します。また、運営の中で、実際に被災した方々と語らえる場を設定できるかどうか検討してまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・外国語対応はどのようになっているのか。</p>	<p>・展示は日本語と英語の併記を考えています。また、それぞれの展示にはQRコードを付し、中国語（繁体字・簡体字）・韓国語に対応する予定です。 ・解説員（委託にて配置予定）の外国語対応に関しては、委託要件の中に入れ込むことを検討しております。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・「つなげる記憶」と「シアター逃げなさい！」の音の干渉問題についてはどうか。</p>	<p>・指向性スピーカーを使用する等で対応することとしております。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・宮城県は語り部活動をしている方が多くいる。そのことをマップ等で示して欲しい。</p>	<p>・「語り部からのメッセージ」で御紹介できるようにします。また、県でも語り部の方々の情報を把握し、来館者に情報提供できるようにしていきたいと考えております。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・県の展示と国の展示との整合性をどのように取っていくのか。どのように調和を図っていくのか。誰が調整していくのか。</p>	<p>・国の展示は今後国が調整していく事になりますが、県としては、展示のコンセプトと一体になるように調整してまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>

<思い致す場について>

御意見, 御質問	対応方針	回答者
<p>・(県の展示スペースとして)「思い致す場」が利用できなくなった理由は何か。</p>	<p>・県としては展示できる前提で調整を行っていました。しかし、国と県で調整した結果、常設の展示スペースとはしないこととしたものです。その点についてはお詫び申し上げます。今後、よりよい利用方法を検討してまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
	<p>・「思い致す場」については、常設の什器等は置かず、椅子等を置いて被災された方々に思いを寄せる場或いは語らいの場等としたものです。館内で休憩スペースもないということに配慮したものです。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所</p>
<p>・多目的利用はせず、常にものを置かない状態にするのか。</p>	<p>・常設ではなく、短期間の企画展であれば出来るように考えております。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所</p>
<p>・(「思い致す場」は)「祈りの場」という事だが、祈り=犠牲者への追悼という理解でよろしいか。 ・これまでの説明では、「祈り」という事への議論が足りないのではないか。もっと踏み込んで議論をした上での「想い」や「祈り」が必要。</p>	<p>・犠牲者への追悼祈念の場と考えております。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所</p>

<国の展示について>

御意見, 御質問	対応方針	回答者
<p>・国(東北地方整備局)でも展示を行うということだが、そのようになった経緯を教えてください。</p>	<p>・東北地方整備局としても施設内に展示を行うことを検討していましたが、宮城県の展示内容と同じものになってはいけないと考えていました。今回、宮城県の展示内容が固まったことから今日の報告となりました。 ・小展示室等を利用し、北上川とまちづくりの変遷と復興の歩み、3.11伝承ロード(震災伝承施設)の紹介などの展示を考えております。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 広域計画課</p>
<p>・国がやろうとしている展示は来館者が本当に望んでいることなのか。地元住民と設置者との温度差がありすぎる。もっと具体的に何が何を展示するのか説明してほしい。</p>	<p>展示の検討を始めたところですので、細かいところはこれから詰めてまいります。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 広域計画課</p>
<p>・国の展示は、今まで萬画館の近くにあった施設で行われていた展示内容がここに来るといったイメージか。</p>	<p>・このことも含めて、これから検討してまいります。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 広域計画課</p>
<p>・国の展示の詳細はいつどのようにお知らせいただけるのか。説明会はいつ頃開催いただけるのか。</p>	<p>・展示内容とともに、皆様へのお知らせの方法を今後検討してまいります。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 広域計画課</p>

<運営について>

御意見, 御質問	対応方針	回答者
<p>・近隣で活動している伝承施設・団体と連携を図っていくべくだと考えるがどうか。被災した生々しさを感じられるように伝え方を工夫してもらいたい。</p>	<p>・展示運営に当たっては、近隣施設や団体との連携は必要と考えており、今後調整してまいります。また、被災状況の説明に当たっては、展示解説員の解説の中で伝えられるようにしていきたいと考えております。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
	<p>・このことについては非常に重要であると認識しています。今のところ検討の段階であり、今後三者で密に連携を取りながら進めてまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>運営において国・県・市でどのように連携していくのか。</p>	<p>・石巻南浜津波復興祈念公園においては、様々な方々と調整して連携を図っていかなくてはならないと認識しています。現在、各機関、団体ごとの体制が出てきているところです。これから相談させていただきたいと考えております。</p>	<p>国土交通省 東北地方整備局 東北国営公園事務所</p>
	<p>・石巻市内でも多くの方々が伝承活動されており、非常に重要であると認識しています。まずは石巻市での対応がメインになりますが、東松島市、女川町の広域的なところで活動している個人・団体で協議会のようなものを組織して意見交換等を行い、まとまりを作っていけたらと考えております。門脇小・大川小に訪れた方々を各地に紹介出来るようにしていきたいと考えております。</p>	<p>石巻市 震災伝承推進室</p>
<p>・この施設は学校防災・防災教育の場となり得るのか。防災教育プログラム等を提供できる様になるのか。</p>	<p>・ここでは防災教育プログラム等の提供は行わないこととしており、防災教育プログラム等を提供できる県内各地の施設等を紹介いたします。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
	<p>・中核的施設ではスペース的に修学旅行等の多くの方々を収容することは困難と認識しています。(近隣の)旧門脇小学校においては生徒・学生などが学んでいただける多目的ルームを設ける他、体育館等を活用して防災を学んでいただけるよう整備を行っております。</p>	<p>石巻市 震災伝承推進室</p>
<p>・施設の供用開始は3月末とのことだが、展示解説員もオープン時から配置されるのか。</p>	<p>・供用開始時から解説員を配置できるように進めてまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・展示運営はどのような体制で行うのか。</p>	<p>・現段階では解説員7名分の予算措置を行っております。体制については今後詳細を検討してまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>
<p>・展示からも学ぶものがある以上、教育旅行を呼び込めるようにした方がよいのではないか。</p>	<p>・必要性は認識しており、運営体制の整備を図りながら対応できる体制づくりに取り組んでまいります。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>

<その他>

御意見, 御質問	対応方針	回答者
<p>・今後の意見交換会の予定はどうか。</p>	<p>・展示内容についての意見交換会は今回が最後となりますが、9月に運営に関する意見交換会を予定しております。</p>	<p>宮城県 震災復興推進課</p>